

## 日本大学 生産工学部 土木工学科の皆さまが 建設技術展示館を見学されました。（平成28年11月26日）

日本大学 生産工学部 土木工学科の皆さまがゼミの一環として、「開発者からの説明を通じて社会と技術の繋がりを学び技術者・研究者の役割を考えること」を目的に、建設技術展示館に来館されました。

また大学からの希望により、出展者10者から出展技術や事業の取り組み等についてご説明頂きました。各出展ブースでは、学生から出展者に数多くの質問を寄せる等、活気のある見学会となりました。

1 見学月日	： 平成28年11月26日（土） 9:45～15:00
2 場 所	： 関東技術事務所 建設技術展示館
3 見 学 者	： 日本大学 生産工学部 土木工学科 188名
4 協力団体	： 松戸市、千葉県、西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社、清水建設 株式会社、五洋建設 株式会社、一般社団法人 セメント協会、大成建設 株式会社、三井化学産資 株式会社、株式会社 アークジオサポート、株式会社 NIPPO



全体説明



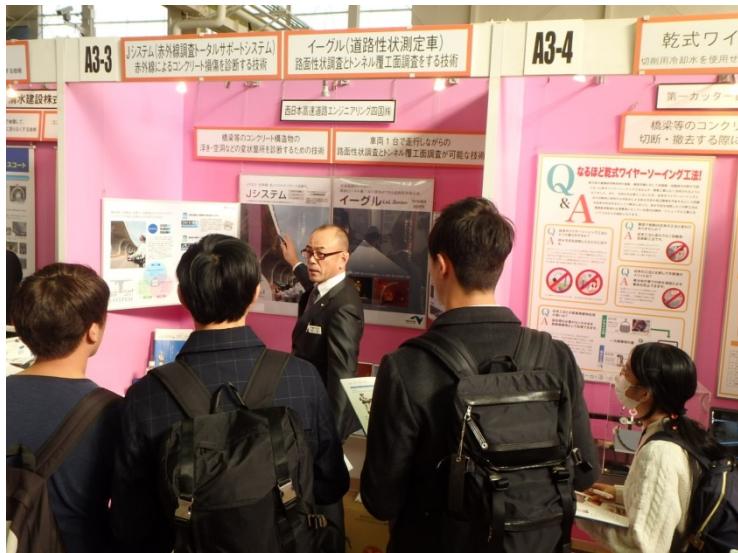
会場全景



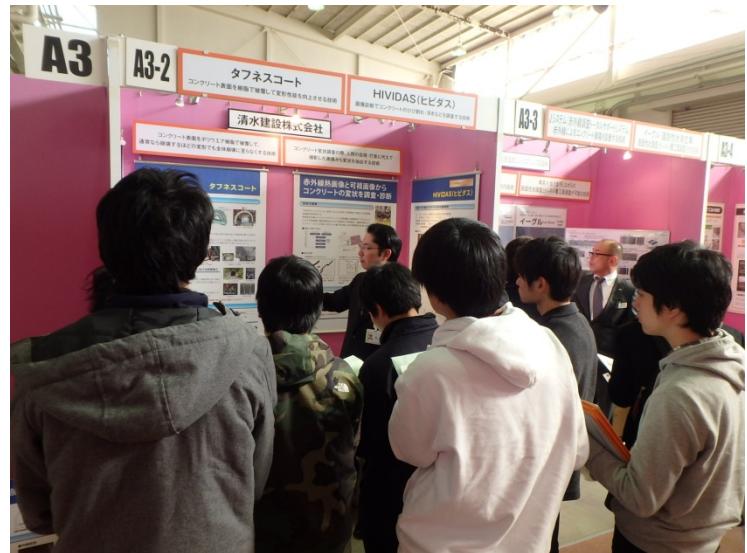
松戸市



千葉県



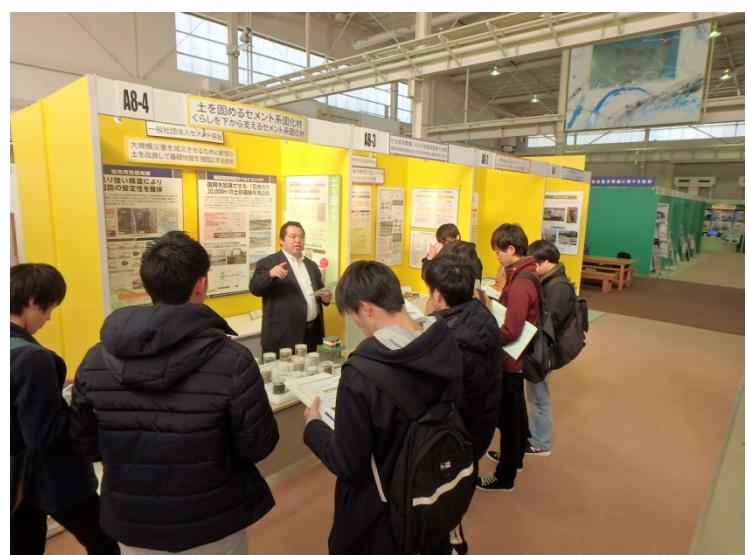
西日本高速道路エンジニアリング  
四国 株式会社



清水建設 株式会社



五洋建設 株式会社



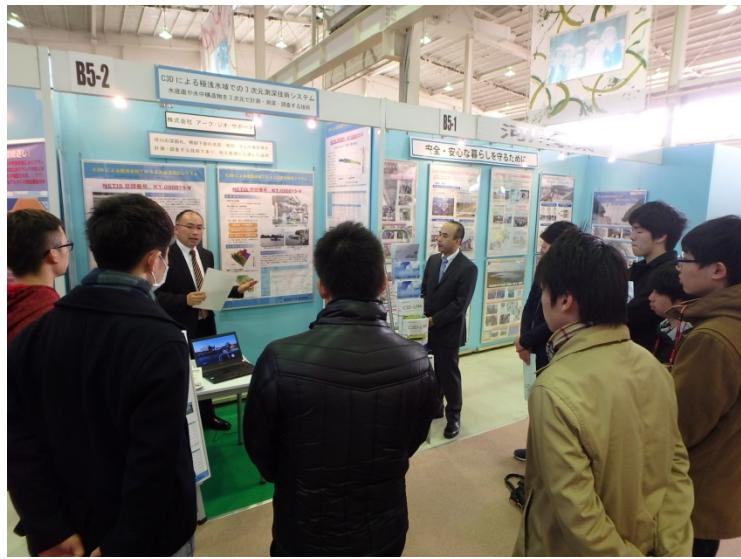
一般社団法人 セメント協会



大成建設 株式会社



三井化学産資 株式会社



株式会社 アークジオサポート



株式会社 NIPPO

## 【各展示説明者への意見等】

松戸市(技術名:松戸市における下水道地震対策)

- ・下水道が壊れないための対策や、仮設トイレの技術について理解できました。

千葉県(技術名:ちば千産技術の紹介・都市ごみ焼却灰のリサイクル)

- ・自分なりにこの技術をどのように利用すればよいか考えていきたいと思います。

西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社(技術名:Jシステム(赤外線調査トータルサポートシステム)・イーグル(道路性状測定車))

- ・時速100kmの速さで移動する測定車が、高速道路のほんの少しのひび割れを閲知することできる技術に興味を持ちました。

清水建設株式会社(技術名:HIVIDAS(ヒビダス)・タフネスコート)

- ・実物を実際に触ることができ、タフネスコートの強度を実感しました。

五洋建設株式会社(技術名:Color Gate System ~動作管理システム~)

- ・土木工事は危険を伴う場合が多いので、安全面を考慮した技術に興味を持ちました。

一般社団法人セメント協会(技術名:土を固めるセメント系固化材(地盤の有効利用と防災))

- ・東日本大震災の復興にも利用されている技術なので、興味を持ちました。

大成建設株式会社(技術名:次世代無人化施工システム)

- ・まだ開発途中のようですが、遠隔操作で2km先の施工が出来、精度も高いと聞いて興味を持ちました。

三井化学産資株式会社(技術名:ジオシェルトン)

- ・プラスチックを延ばした物なのに、強度が大きいことに驚きました。

株式会社 アークジオサポート(技術名:C3Dによる極浅水域での3次元測深技術システム・遠隔操作無人探査機(ROV)による水底部微地形計測システム)

- ・浅いところを探査している会社が少ないなかで、このような事業を展開していることに関心を持ちました。

株式会社NIPPO(技術名:ランブルストリップス(センターライン対応型)・クールパービアス)

- ・生活が快適になる技術のよい例を知ることが出来ました。